

全国小・中・高指導者研修会

報告

■2月17日～18日 愛知県・名古屋市邦和セミナープラザ

全国小・中・高指導者研修会

公益財団法人 日本ソフトテニス連盟

北海道から沖縄まで全国の小学生から高校生までの指導者約140名を一堂に会し、ソフトテニスに関わる諸活動の課題について、共通理解と問題解決の諸策を模索するため、今年も2月に全国小・中・高指導者研修会が開催されました。

(公財) 日本ソフトテニス連盟 参加者

役 職	氏 名	役 職	氏 名
専務理事	野際 照章	小学生部会部会長	金岡 昭房
理事・生涯スポーツ委員会 委員長	石川 雅利	指導委員会	安達 和紀
常務理事・総務委員会 副委員長	丹崎 健一	指導委員会	小野寺 剛
常務理事・強化委員会 委員長	北本 英幸	指導委員会	高井 志保
理事・指導委員会 委員長	篠邊 保	指導委員会	百町 善明
理事・広報委員会 委員長	山下 晴海	生涯スポーツ委員会	井上 光子
理 事	佐藤 健司	生涯スポーツ委員会	落合 護
高体連ソフトテニス専門部副部長	足立 真一	監 事	山本 毅
高体連ソフトテニス専門部副部長	菊本 泰彰	監 事	萬 正一
中体連ソフトテニス専門部	林 昭文		

例年、大阪で開催されていたこの研修会も、今年は名古屋の「邦和セミナープラザ」に会場を移し、実技講習を含めた初めての試みとして実施されました。

今年の実施内容については、本連盟の「平成30年度事業計画・ソフトテニスの現状と課題」や日本体育協会から出された「運動部活動の在り方に関する総合的なガイドラインについて」等の講義と昨年度に引き続き「JASPの活動について」紹介されました。

休憩後の全体会として体育館に移動し、北本強化委員長の下「シングルの指導方法について」実技講習がおこなわれました。約60名の指導者の参加と東邦ガスの選手4名のご協力により和やかな雰囲気の中にも、真剣に取り組む姿が印象的でした。観覧席で観戦さ

れた指導者も様々な練習方法にメモを取る姿も見られました。

また、グループ活動の分科会では「小・中・高校指導者の連携について」をテーマとして熱心な話し合いがおこなわれ、その後グループごとに発表されました。

色々な年齢層や地域によって問題点や課題など様々ではありますが、とても参考になる事例も多く報告されたと思います。

最後に、この研修会に出席された指導者の方々が各地域に戻られ、体験されたことや感じられたことを多くの方にフィードバックしていただければ、この研修会の意義と成果が得られたと思いますので宜しくお願い致します。

(文/生涯スポーツ委員会 石川 雅利)

各支部 参加者

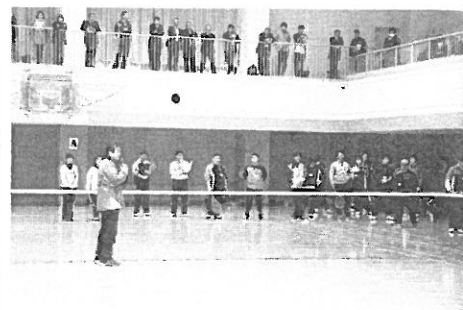
	小学生指導者	中学生指導者	高校生指導者		小学生指導者	中学生指導者	高校生指導者
北海道	冬澤 実和	庄司 浩人	西山 泰宏	滋 賀	田中 靖雄	小野 和樹	前田 秀生
青 森			片岡 勝	京 都	藤田 正雄	上田 竜次	石岡 重光
岩 手	内澤 由理子	佐藤 拓史		大 阪	根岸 邦治	中村 和昭	宮田 純宏
宮 城	鶴谷 圭二	本田 文子	根本 光泰	兵 庫	西山 克子	高田 篤憲	
秋 田	福田 浩	渡邊 泰介	河田 好則	奈 良	新子 智子	松下 直示	増田 昌也
山 形	鹿野 智博	大久保 守	加藤 恭彦	和歌山	川並 久美子	西岡 秀人	亀岡 靖典
福 島	菊田 茂男	猪股 尚文	佐藤 和之	鳥 取	地原 忠実	渡部 充哉	森 恭平
茨 城	橋本 竜一	鈴木 卓也	豊田 裕樹	島 根	原 伸次	矢田 卓	仁科 拓也
栃 木	岡崎 裕	小林 貴浩	宮崎 陽介	岡 山	眞野 朋彦		寺坂 鋭子
群 馬	石田 和久	原田 佳幸	下山 元幸	広 島	畠山 洋二	上貝 一介	梅本 一之
埼 玉	大塚 信英	金井 譲二	關 直樹	山 口	山本 和宏	佐村 惇	吉田 亮太
千 葉	駒崎 喜美代	河西 政道	飯田 純一	徳 島	新居 啓司		光山 幸典
東 京	花園 智弘	糠信 浩之	下和田 貴之	香 川	小西 俊博	網師本 真弥	中波 美佐子
神奈川	松口 康彦	中島 哲郎	岡田 裕之	愛 媛	正岡 義晶	槇 光一郎	浦田 雄一
山 梨	雨宮 由美	三井 洋介	榎並 克典	高 知	松岡 みのり	仙波 佐貴	諫本 寛延
新 潟	小野 道康	坂井 真琴	猪股 惇	福 岡	中村 正広	龍 大介	中村 暢之
長 野	土屋 和博	松井 良平	塩本 真崇	佐 賀	川原 俊彦		福井 雅史
富 山	細木 誠	亀田 健太	佐藤 悠介	長 崎	片山 絵梨子	渡邊 章裕	堀 雅輝
石 川	酒井 茂	中村 早希	青木 崇	熊 本	岩下 敏和	池田 完治	戸塚 功
福 井	松山 博一	高橋 直樹	汐谷 智博	大 分	衛藤 文秀		佐藤 光晴
静 岡	渡瀬 義正	小野 康弘	前田 明久	宮 崎	末永 タマキ	西岡 知雄	黒木 章宏
愛 知	清水 恒義	河村 康司	横井 清	鹿児島	南 俊行	加藤 俊秀	竹之下 卓也
三 重	田ヶ原 博史	原田 慎也	黒田 昌志	沖 縄		神谷 公子	神谷 繁也
岐 阜	河合 徹	二村 宗明					



シングルの指導方法について講義する強化委員長の北本氏



グループ活動の様子。全体を15グループに分け、いろいろな年齢層や地域で話し合った。テーマは「小・中・高校指導者の連携について」



東邦ガスの選手の協力のもと体育館で行われた「シングルの指導方法」の実技講習。北本氏が講義した

スケジュール

日	時間	内容
2月17日(土)	12:30 ~ 13:00	受付
	13:00 ~ 14:45	全体会進行：開会行事
		(1) 開会挨拶(石川雅利生涯スポーツ委員会委員長)
		(2) 参加者紹介
		(3) 事務連絡
		(4) 「H30年度事業計画・ソフトテニスの現状と課題」等 (野際照章専務理事)
		(5) 「運動部活動の在り方に関する総合的なガイドラインについて」等 (佐藤健司理事)
		(6) JASPの活動について ・JASPの映像コンテンツ拡充情報・遠隔指導の状況ほか
		(7) 全体会Ⅱのオリエンテーション ・実技講習の説明他
	14:45 ~ 15:00	(休憩) 移動(実技をされる方は着替え)
2月18日(日)	15:00 ~ 18:00	全体会Ⅱ (8) シングルの指導方法について他(体育館)(北本英幸 強化委員長) 実技講習協力選手【東邦ガスチーム】 村上裕幸選手、鈴木優作選手、安藤圭祐選手、森雅史選手
	18:00 ~ 18:30	邦和セミナープラザ宿泊者チェックイン
	18:30 ~ 20:30	小中高別課題検討会兼懇親会
	9:00 ~ 11:00	グループ活動Ⅰ(研修室No.12) (9) グループディスカッション(小・中・高 合同グループ) ◎テーマ「小・中・高校指導者の連携について」 ※小・中・高別ではなく、全体を15グループに分け、色々な年齢層・地域で話し合う。
	11:10 ~ 12:15	グループ活動Ⅱ (10) グループディスカッション発表 ※1グループ3分以内で代表者が発表。
	12:15 ~ 12:30	閉会 (11) 閉会挨拶
		解散

守ってますか？ 公認用具。

アシックス ジャパン(株)



東亜ストリング(株)



ミズノ(株)



(株)カワサキ



住友ゴム工業(株)



ナガセケンコー(株)



(株)ゴーセン



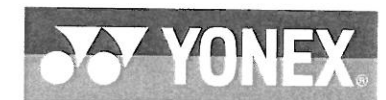
昭和ホールディングス(株)



アディダスジャパン(株)



ヨネックス(株)



(株)ニューバランス ジャパン



公認用具の使用は、競技者のマナーです。

ソフトテニス公認用具メーカー会は、ソフトテニス競技者をサポートします。

ソフトテニス公認用具メーカー会